



舞鶴市立新舞鶴小学校だより

令和 7 (2025) 年 7 月 18 日 発行 学校HP

白糸中学校区「目指す子ども像」

自ら学ぶ子 ・ 人とつながる子

心も体も鍛える子 ・ ふるさとを愛す



「継続は力なり!」

- 安全で、自分を高める夏休みに!! -



今年の夏は例年以上に早く訪れました。日本には豊かな「四季」があり、季節季節の様々な趣の中で、日本人らしさを育てていました。しかし、近年それが崩れていく危機感を抱かざるを得ない気候状況になってきています。「今年の梅雨はいつだった?」と思うくらい6月から猛暑日が続き、例年になく早さで、熱中症のリスク管理をしなければなりません。また、突然の豪雨。まさに地球の悲鳴のような現象です。今こそ真剣に地球環境を考えなければと焦りを感じる毎日です。

さて、本日無事に1学期を終了しました。4月に79名の新入生を迎え、全校児童 501名がそれぞれに力を伸ばしました。4月当初から1年生を温かく迎え入れ、優しく連れて登校してくれた高学年。登校班長のよき姿が手本となり、元気よく、目と目を合わせて挨拶をし、朝から学校に活気を与えてくれていました。

また、全校児童が新舞鶴小学校の一員として、「やる気」「勇氣」「元気」を合言葉に、勉強面でも生活面でも一人一人が全力で取り組みました。元気に集団遊びをしたり、係や委員会などの仕事の責任をきちんと果たしたりできました。さらに、児童会本部の取り組みを初め、どの委員会も工夫した活動を展開し、学級では、係の仕事等を通して、人と関わりながら学校生活を楽しむことができました。

そうして、日々の授業はもちろん一つ一つの取り組みや行事を通して、子どもたちは個々の「よさ」や「可能性」など、持てる力を発揮して大きく成長した1学期でした。また、いじめや人権の大切さについても考えた1学期でした。

いよいよ明日から夏休みを迎えます。40 日間の夏休みは、家庭や地域で過ごし、「じりつ(自立と自律)」の力をより一層育むチャンスです。ご家庭では、「継続は力なり」をキーワードに、以下の点に挑戦させてください。

- ①【じりつ(自立と自律)】…「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムを崩さず、自分のことは自分ですること。夏休み中にテレビやゲーム依存にならないように、ルールを決め、それを守ること。
- ②【安全】…水の事故、熱中症、交通事故、連れ去り等から自分の身を守ること。
- ③【仕事】…家族の一員として家の仕事をする。段取りを考えて工夫し、粘り強く続けることは、「社会生活を営む能力、非認知能力」を伸ばすことにつながります。家族の一員としての自覚も生まれ、「ありがとう」「助かった」の一言で人の役に立つという自己有用感が得られます。
- ④【挑戦し、継続すること】
…玄関の履物を揃える。洗い物をする。洗濯物を干す。自分が脱いだものを片付ける。また、朝晩縄跳びをする。読書をする。新聞を読む。日記を書く。100マス計算をする等々、どんなことでも毎日続けることが大きな力となります。学年に応じて、ちょっとしたチャレンジをさせてください。こんな簡単なことと思うようなことでも、継続し、身に付けることができれば、きっと大きな力となって自分に返ってきます。



保護者の皆様には、夏休み中は子どもが家庭で過ごす時間が長く、気に掛かることも増える期間となりますが、子どもたちにとっては貴重な体験のできる大切な機会ですので、毎日の生活の中に目標を持たせてほしいと思います。この1学期間、子どもたちが生き生きと学校生活を過ごすことができたのも、保護者・地域の皆様のご支援とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

最後に同じ校区に住んで舞鶴支援学校に通学しているお子様が、夏休み中に地域の行事と一緒に参加されることと思います。お互いの理解を深めるよい機会ですので、積極的なかわりを大切にいただければと思います。

これからますます厳しい暑さが続きます。皆様のご健康とこの夏休みが子どもたちにとって、事故のない意義のあるものとなりますよう祈念しております。

校長 亀井敬介 教職員一同

学校運営協議会

第1回協議会の様子(7/8)

学校運営に対して、いろいろとご意見をいただく学校運営協議会の委員の皆様を紹介します。

会 長	様	副会長	様	委 員	様
委 員	様	委 員	様	委 員	様

1年間お世話になります。よろしくお願いいたします。

